

2024 年 度 事 業 報 告 書

(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

2024 年度においては昨年度に引き続き、各種感染症の感染予防対策を充分に取り、計画した全ての事業を実施することができた。具体的には、文化講演会・音楽会の開催、姫路市内の小学校へ図書寄贈、実業団陸上選手による一日陸上教室の開催等である。

それらは次代を担う子ども達の健全な心身の育成に資する為であり、芸術へのふれあいの場を創出するものであり、また学校図書館の一層の活性化に働きかけるものである。更には、参加した小中学生の健康増進と競技力向上に貢献することで、地域スポーツの振興を図ることを目的としている。また、文化講演会の開催は、生涯学習に係る機会の提供を図ることで、地域文化の振興に少なからず寄与することを目的としている。

1. 芸術活動の推進及び援助に関する事業

◆◆ ニュー・イヤ－・コンサートの主催 ◆◆

①運営費用 978 千円

②開催日 2025 年 1 月 12 日（日）

③開催場所 パルナソスホール

④主 催 （公財）山陽特殊製鋼文化振興財団
姫路市教育委員会

⑤後 援 神戸新聞社

⑥実施内容



児童・生徒の皆さんが、音楽活動を通して、豊かな人格形成の一助になることを願い、熱心に音楽活動が続けている市内の小・中学校に対し、本格的音楽ホールで発表の場を提供し、音楽活動を支援すべく、姫路市教育委員会と共催で開催した。

今回で第 30 回目を迎え、ここ数年恒例となっている中学生による箏曲演奏で幕を開け、市内の小学校 1 校と中学校 1 校、更には姫路市児童合唱団が合唱した他、吹奏楽で市内の中学校 1 校が合同出演した。また、招待校として市川町立市川中学校が出演予定だったが、残念ながらインフルエンザの為、当日辞退した。出場者総数は 132 名。

箏曲演奏では、豊富小中学校が「飛 躍」で爽やかな幕開けに相応しい琴の演奏を披露し、引き続いて飾磨西中学校がお正月の定番曲の「春の海」を披露した。合唱演奏校は、飾磨小学校が「カイト」、「樹形図」、灘中学校が「手紙 ～拝啓十五の君へ～」など、現代的な曲を披露した。吹奏楽では網干中学校が、「ジャンボリーミッキー」等を軽快に演奏した。

友情出演の姫路市児童合唱団は「君をのせて」「しあわせを運べるように」の 2 曲を情感たっぷりに聞かせた。

また、模範演奏として、矢野仁美さんのピアノ伴奏で、テノールの岡成秀樹さんによる「歌劇『リゴレット』より 慕わしい人の名は」、ソプラノの田中里奈さんによる「歌劇『微笑みの国』より 君は我が心の全て」の独唱と、二人による二重唱「歌劇『椿姫』より 乾杯の歌」が披露された。

2. スポーツ活動の推進及び援助に関する事業

◇◆ 実業団陸上競技部による陸上教室の主催 ◇◆

- ①運営費用 741 千円
- ②開催日 2025 年 3 月 26 日（水）
- ③開催場所 KD みなとドーム
- ④主 催 （公財）山陽特殊製鋼文化振興財団
- ⑤共 催 姫路市
- ⑥後 援 神戸新聞
- ⑦実施内容



姫路市内の小学校 4 年生から中学校 3 年生を対象とする「実業団陸上選手による一日陸上教室」を開催し、参加者の健康増進と競技力向上に貢献することで、地域スポーツの振興を図ることを目的とするもので、今回が第 9 回目の開催となり、小学生男女 119 名（応募総数は 139 名 前年度は 105 名）が午前の部と午後の部に分かれてそれぞれ参加した。

教室では、山陽特殊製鋼陸上競技部の現役選手から、ストレッチから走り方のコツなど、7 種類のワークアウトレッスンを受け、最後に、参加した子どもたち全員が 7 チームに分かれて、1 周約 600m のミニ駅伝を行い、子どもたちの懸命な走り
で会場は大いに盛り上がった。

3. 文化の普及及び啓発に関する事業

◇◆ 市内小学校へ図書の寄贈 ◇◆

- ①寄贈内容 434 冊 710 千円（目録代含む）
- ②寄 贈 先 27 校（別紙ご参照）
- ③寄贈時期 2024 年 10 月
- ④実施内容



子どもたちが本を通じて多くの知識を吸収し、豊かな人間性を身に付け、将来の人間形成の礎となる場を提供すべく、子どもたちにとっての一番身近な図書館である学校図書館の一層の活性化に向け、姫路市内の小学校に希望図書を寄贈するもので、寄贈校 27 校を代表し、当財団理事長から、はたなか まこと 的形小学校・畠中 誠 校長
に対し、11/18（月）に寄贈図書の目録贈呈を行った。

- ⑤閲覧状況 寄贈図書活用状況報告書（別紙“的形小学校”提出分ご参照）

◆◆ 文化講演会の主催 ◆◆

- ①運営費用 1,376 千円
- ②開催時期 2024 年 5 月 22 日（水）
- ③開催場所 アクリエひめじ 中ホール
- ④開催内容

◎演題『人生に効く脳科学
～脳が創り出す男女の溝、人生の波～』

◎講師 黒川 伊保子 氏
(脳科学者 エッセイスト)



⑤実施内容

講演会には平日の昼間にもかかわらず、626名の方々が参加され、盛会裡に開催することができた。

今回の黒川伊保子氏は多くのTV番組にも出演しており、知名度も高いうえ、全国に多くのファンがいて、姫路近郊はもちろんの事、遠くは関東や中部、九州からも聴講に来られる方がいた。講演の内容は、人工知能研究者の視点から、男女の脳の思考回路の違いや、長い人生のサイクルの中で起こる様々な現象やそれに基づく人間関係の機微について、来場者に理解しやすく、聴講者を講演に引き込む内容であった。視覚的にも整理された資料をスクリーンに映し出し、興味深く楽しめる講演であった。TVやラジオ番組にも多数出演している講師は、時にジョークを交えた内容で会場を暖かい雰囲気包み、1時間30分を超える長い講演にも拘わらず、聴講者は熱心に耳を傾け、本講演会は非常に盛況に幕を閉じた。